

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	コロナ禍という現状もあるが、近隣との繋がりが薄く町内会等による広報誌の配布や集金時の挨拶程度の関係性である。グループホームへの理解の為、コロナ以前にも複数回、行事や避難訓練への参加を声掛けしているが結びついていない。	今後の円滑な施設運営の為、住民のグループホームへの理解を深め、密接な関係性を築く事で地域資源の活用を広めていきたい。	コロナが収束し、以前のような風通しのよい状況になる事を期待し、今後もグループホームへの理解や行事・避難訓練への参加等、また地域消防団の活用など検討し取り組んでいきたい。	6か月
2	13	調査員からのアドバイスもありましたが、社内研修後の各スタッフの理解度の確認をする為報告書もあれば尚、今後活かせるのでは？との指摘もございました。	今後も社内研修を通し、個々のスキルアップを図ります。またコロナ禍の為、会議形式の研修が行えていない為状況に応じ開催する事で各スタッフの理解度の確認を行い、業務に活かせるようにする。	状況に合わせ会議形式での研修会の開催、研修毎の報告書の提出。スタッフへ基本の周知徹底を行う事で介護への取り組み姿勢の統一・柔軟な対応が出来るようスキルアップに務める	6か月
3	29	コロナ禍であり、受診での外出機会のみである。利用者様の心身状態に配慮必要であるが、万が一のケースを考えると、施設である以上外出支援は困難である。	ここ数年間、我慢させているのが現状で今後の状況に合わせて外出支援の検討も必要である。	実際に美容院に行きたいなどの声があり、調整行い支援につなげる。また人込みを避けるなど外出の機会を設けたい。定期的なワクチン接種は勿論の事感染対策を引き続き継続し、万全の体勢作りを行う。	6か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。